

特集 I

平成29年度「愛情福島」夏秋青果物販売対策会議 開催される！

「夏本番！福島県産青果物の有利販売を実現しよう！」

平成29年6月13日（火）福島市「ウエディングエルティ」にて、愛情福島 夏秋青果物販売対策会議を開催しました。昨年に引き続き「JA全農福島 果実・野菜振興委員会」の委員に就任された生産者の方々にご参集いただき、生産者・JA・関係市場・県・全農福島が一堂に会し、今年度の生産出荷状況や

今後の見通し、市場からの要望等の情報を共有、今年の対策について確認する会議として開催し、一〇〇名を超える方々に出席を頂きました。

会議の冒頭、猪股県本部長より、震災以降の風評被害払拭にご努力を頂いている市場の皆様への御礼の言葉と、生産者・JA・県も含めて福島県が一丸となり、今年度の販売に取り組む決意を力強く挨拶しました。

会議は前段に全体会議、後半に果実・野菜部門に分かれての分科会形式で進められました。

それぞれ説明を行いました。また、29年度の消費宣伝活動について、福島県とタッグを組んだ量販店における消費者向けPRを実施する旨の報告をいたしました。

後半の分科会では、今年度の生育・作柄情勢について、JAおよび振興委員の方々から詳細な説明をいただきました。また、代表市場からは産地への要望事項についてのご意見を頂き、本県産青果物の今年の出荷情報・市場での販売情報について、活発な意見交換を行いました。



▲挨拶をする猪股県本部長



▲全体会議の様子

全体会議においては、福島県により今年度の緊急時環境放射線モニタリング体制について、全農福島半澤正志園芸部長からは29年度園芸事業方針について、そ

今年もいよいよ夏秋青果物の本番を間もなく迎えようとしております。今日の会議は、福島県産夏秋青果物の有利販売実現にむけ、関係者がそれぞれの立場で最善を尽くすことを確認できた有意義な会議であったと思います。当県本部といたしましても、生産者手取りの最大化に全力で臨む所存であり、今後の最大化にも関係各位のご支援・ご協力をお願いいたします。

特集 II

「農家手取り最大化」モデルJAとの取組みについて

全農は平成28年度から、更なる農業者の所得アップと持続的な営農を確立するための取組みを始めています。

県内ではJAふくしま未来、JA会津よつばの2JAにモデルJAになっていただき、取組み目的の共有、体制構築と役割分担の明確化を図り、JA役員も参画したプロジェクト会議を定期的に開催し、計画の明確化と進捗状況の共有を図ってきました。

今年度も両JAと取組み計画の明確化に向けた協議を重ね、6月12日にはJA会津よつばと、6月28日にはJAふくしま未来とのプロ



▲「密苗」の育苗状況。10a当たりの育苗箱数が1/3に削減。



▲密苗を使った田植風景



▲JA会津よつばとのモデルJAプロジェクト会議開催

ジェクト会議を開催しました。

会議では昨年の取組みを更に拡大させるべく、農家手取り最大化実践事項「3つの柱」である①トータル生産コスト低減、②大規模営農モデル実証による担い手経営改善、③人材育成の諸課題について、それぞれの取組み実践メニューを確認しました。

トータル生産コスト低減の実践については、両JAの取組み内容の実態に合わせた実践メニューとして、物財費・労働費・生産性向上につながる内容にして、それぞれに数値目標を明確にすすめることとしました。

具体的な実践メニューの例としては、物財費の削減として肥料の大型車両満車による工場からの直送拡大、大型規格農薬の利用拡大、レンタル農業機械の活用促進、一部青果物のコンテナ出荷の取組み開始等に取組みます。また労働費の削減には玄米のフレコン設備の導入促進、省力一発肥料の普及拡大、話題の密苗による水稲育苗の省力化実証試験などに取組みます。生産性向上に向けては、水稲の多収品種の普及拡大、いちごの増収技術として光合成促進機の普及などに取組みます。

次に大規模営農実証モデル経営体としてJAふくしま未来管内では相馬市の「合同会社社飯豊ファーム」さん、JA会津よつば管内では会津坂下町の「悉「Farming」」さんを選定いただき、それぞれに関連する実践メニューの

実証と、経営実態調査などにも協力をいただきますすすめていきます。

3つめの人材育成については、営農指導員研修会や担い手支援担当者研修会の充実と、JGAP指導員研修等、多くの体系的な人材育成プランに沿った受講を確認しました。

また生産者の皆さんに見やすく、わかりやすい肥料農薬など、予約注文書の見直しに取り組みすることも確認しました。

今年度これらを実践し、定期的な検証と課題整理を確認しながら、農家手取り最大化の実現に向け両JA、モデル経営体と連携して取り組んでまいります。



▲省力一発肥料「天のつぼ2200」



▲いちごの増収対策 光合成促進機